

表9 危険源リスト：危険源、危険状態及び危険事象の例 (JISB9702:2000 より)

No.	危険源
	一般的な据置き型の機械に存在する危険源、危険状態及び危険事象
1	<p>機械的危険源</p> <p>(1) 機械部品または加工対象物が発生する例えば次の事項から起こるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> a) 形状 b) 相対位置 c) 質量及び安定性 (重力の影響を受けて動く構成要素の位置エネルギー) d) 質量及び速度 (制御または無制御運動時の構成要素) e) 不適切な機械強度 <p>(2) 例えば次の項目から起こる機械内部の蓄積エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> f) 弾力性構成要素 g) 加圧下の液体及び気体 h) 真空効果
1.1	押しつぶしの危険源
1.2	せん断の危険源
1.3	切傷または切断の危険源
1.4	巻き込みの危険源
1.5	引き込みまたは捕捉の危険源
1.6	衝撃の危険源
1.7	突き刺しまたは突き通しの危険源
1.8	こすれまたは擦りむきの危険源
1.9	高圧流体の注入または噴出の危険源
2	電氣的危険源
2.1	充電部に人が接触 (直接接触)
2.2	不具合状態で充電部に人が接触 (間接接触)
2.3	高電圧の充電部に接近
2.4	静電気現象
2.5	熱放射、または短絡若しくは過負荷などから起こる熔融物の放出や化学的効果などその他の現象
3	次の結果を招く熱的危険源
3.1	極度の高温または低温の物体若しくは材料に人が接触しうることにより火災または爆発、及び熱源からの放射による火傷、熱傷及びその他の傷害
3.2	熱間または冷間作業環境を原因とする健康障害
4	次の結果を招く騒音から起こる危険源
4.1	聴力喪失 (聞こえない)、その他の生理的不調 (平衡感覚の喪失、意識の喪失)
4.2	口頭伝達、音響信号、その他の障害